

事 務 連 絡

令和8年4月10日

会員事業所 各位

(一社) 宮崎県トラック協会

豚熱の患畜の確認に伴う防疫対策への協力について（お願い）

標記につきましては、昨年4月から県内の野生いのししで範囲を拡大しながら継続的に感染が確認されており、これまで対策を徹底されていたところですが、本日、都城市の豚飼養農場において、豚熱の患畜が確認されました。

今後も県内の野生いのししを介して、県内の広範囲に拡大していくと考えられますので、豚熱ウイルスが農場へ持ち込まれるリスクが拡大していくと考えられます。

本日、県の緊急防疫対策会議が開催され、防疫対策の再徹底が呼びかけられておりますので、会員事業所各位におかれましては下記のウイルス侵入防止対策について徹底をお願い致します。

なお、今後の情報につきましては県ト協ホームページでも随時情報提供させていただきますので、ご確認ください。

### **ウイルスを農場内へ持ち込ませないための3つの対策（再徹底）**

- ★防護柵及び防鳥ネット等による野生動物侵入防止対策の徹底
- ★農場に出入りする畜産関係車両の入退場時の消毒の徹底
- ★豚舎専用の衣類の着用及び豚舎入り口での靴の履き替えと手指消毒

※今後関係先からの要請等があった場合には、ご協力をお願い致します。